関連協力部門の活動

【１】委嘱員の活動計画

委嘱員とは、町内会の推薦に基づき、行政からの委嘱を受け、様々な専門活動に従事しているボランティアです。現在、４部門５名の方が活動されてます。

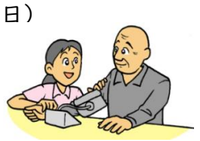
＊保健活動推進員　　堀　征子（川向）

（活動目標）

自治会町内会など地域組織と連携して、住民の皆様の健康づくりを支援する

（活動計画）

１、各地区自治会町内会健康チェックの実施
２、地域イベント時の健康チェックの実施
・岡津ケアプラザ祭り（９月３日）
・中川ふれあいまつり
・泉寿まつり
３、健康イベントの実施
４、各種研修会、会議への参加
５、中川地区民児協及び社会福祉協議会との協業
【子育てキャラバン隊】



＊スポーツ推進委員　　部奈謙一郎（西田）

（活動目標）

スポーツの振興啓発を通じ、地域に貢献、明るい街つくりを目指す。

（活動計画）

１、中川地区における活動
・子供水泳教室(中川、新橋、緑園３地区合同)
・中川連合スポーツ大会の実施(１０月)
地区イベントへの協力
ふれあいまつり、泉寿まつり、神明台の集い他
２、泉区、横浜市における活動
・区民Sports Festival 、区民マラソン、
・横浜トライアスロン、横浜マラソン

＊環境事業推進委員　　佃正美/蛯原康吉（川向）

（活動目標）

１、新型コロナ渦でも安定ごみ収集活動に取り組む
２、３Ｒ(ﾘﾃﾞｭｰｽ･ﾘﾕｰｽ･ﾘｻｲｸﾙ)活動を中心とした
SDGs達成･脱炭素化の社会環境行動実践・啓発
３、地域清掃活動・清潔できれいな街つくりの推進
４、地域への情報提供（ごみ減量･3Ｒ･SDGs･脱炭素）
５、住民からの相談と行政への連絡（３Ｒ活動等）

（活動計画）

＊年間計画
１、中川地区環境事業推進委員連絡協議会（9月,3月）
２、泉寿まつり（10月）会場ごみの収集・分別指導
３、泉区民祭、中川ふれあいまつり(11月)参加協力
☞３Ｒ夢コーナー、会場内ごみ収集/分別指導

＊通年活動
１、「ごみ集積所」の点検、励行（町内会との連携）
２、「家庭ごみ排出日」の排出状況の点検励行
☞12月～3月はエサ不足の為にカラス被害増加

＊民生児童委員　　北島良三（まほろば）

（活動目標）

高齢者、障害のある方、生活に不安を抱く方々の見守りと問題の解決に向けた支援

（活動計画）

１、介護、生活保護、他社会福祉関連の地区の窓口
２、７５歳以上の１人暮らしの方へのフォロー
・個別訪問調査(年１回)
・希望者への定期訪問(月1～3回)
３、地域の敬老行事、子育て支援活動に協力（随時）
４、定例会、研修会等への出席

【２】協力部門の活動計画

＊集いのまほろば水辺愛護会　石川啓治郎（まほろば）

夜明けと共に高齢者が集い出し、日中は子供達の元気な姿と歓声が飛び交い、夕刻からは愛犬家の交流と、老若男女の散歩姿が見られる。世代に関係無く、多くの方々が、思い思いの交流を繰り広げる「集いのまほろば広場」は、町内でも自慢できる広場です。

毎月一回、３０余名の有志が集まり「草刈り・清掃活動」「花壇の植栽」を２３年続けて来た成果が、環境の美化に繋がり、人々を呼び寄せて来ました。

そして、この度こうした活動が評価され、「公益社団法人日本河川協会」より、令和５年度の河川功労者として表彰されました。今年の表彰団体は全国で３０団体。私たちの愛護会はその中の一つに選ばれた訳です。平成１０年の設立以来、地域の力で支えてきた愛護会活動が全国レベルで評価された事は大変な名誉であり、今後も活動を進め、次世代へ繋げて行きたいと思っています。

（活動計画）

１、「集いのまほろば」の除草、清掃活動
・３月～１１月の月１回（第３日曜日の午前中活動）
・河川広場及び不動橋から西田橋の散歩道
２、植え込みの剪定、草花の植栽
３、トイレ掃除（年間の毎日曜日、会員2名の当番制）
＊健康増進を兼ねた、人に喜ばれる活動です。
＊若い方々、親子連れの参加、大歓迎です!!
＊気軽に参加しましょう!!

＊第三白寿会　　上田一男（まほろば）

（活動計画）

１．令和５年度　定期総会（５月１６日）
２、カラオケの集い（月１回）※①
３、健康麻雀の集い（月１回）※①
４、役員会及び友愛活動研修会（月１回）※①
５、誕生会（年４回：６月/９月/１２月/4月）
６、泉区老連及び中川老連主催の活動に参加
（地区会長会議・泉区ふれあいまつり・福祉大会）
７、岡津第三町内会活動への参加、協力
（夏祭り、餅つき、水辺愛護会、防犯パトロール）
８、運動・イベント等の用具購入/冠婚葬祭対応
※①新型コロナの状況により実施の可否を判断

だいさんかわら版 令和5年 夏号

岡津第三町内会

OKAZUDAISAN

令和５年度町内会活動について

岡津第三町内会 会長 北島 良三

令和５年度定期総会は新型コロナ感染症への対応から、書面表決となり、同月１６日期日での集計の結果、５つの議案は、全て賛成多数を持って可決されました。したがって、各議案を集約して、令和５年の岡津第三町内会の活動に対する基本的な考え方、予算概要、事業部及び関連協力部門の活動計画をご報告致します。

【１】今年度の活動に対する基本的な考え方

コロナ禍については、今年に入って漸く収束の兆しが見え、５月以降は規制緩和に向けて大きく舵がきられました。したがって、町内会においても、まずは規制緩和の流れに即して、この３年間のコロナ委縮から脱却、積極的な活動へと向かうべきと考えます。

ところで、３年に及ぶコロナ禍は、①３回にわたる大型イベントの中止によるコミュニティー内の親和性の希薄化、②それによる継続的な役員不足の状況の更なる進行、と云う２つの問題を町内会に残しました。

この２つの問題は、共にコロナを媒介したものですが、その解決策は、まったく違う視点から考える必要があります。①の場合は、３年間の空白を乗り越えて、いかに大型イベントを再開させるか、と云うテクニカルな課題であるのに対し、②の場合は、コロナ以前から指摘されていた問題でもあり、コロナによって加速されましたが、その背景には、この国の社会経済的な動向があり、単にイベントの再開と云う対応では解決ない町内会の在り方と云う基本的な部分の再検討に大きく関わってくる問題であると考えます。

以上のような認識に基づき、令和５年度の基本方針としては、以下の４点を提示致します。

①基本的な活動の継続

防犯、防災、環境保全、交通安全と云う基本的な活動を継続、強化して、安全で安心そしてきれいな町作りをめざします。

②イベントの積極実施と会員間の関係性の強化

大型イベント再開を目指す、３年間の空白を克服するために、早期に準備を開始します。

③一般会員に対して広く参加協力を求める。

大型イベントはもとより、ベーシックな活動の実行に際しても、一般会員へ参加協力を求めます。

④役員減少に対する抜本的対応策の検討

役員減少に対応するために町内会の体制や組織、活動内容等を抜本的に見直します。

【２】令和５年度収支予算概要

今年度の町内会活動に対する基本的なスタンスは、【コロナ委縮からの脱却】です。したがって、予算編成についても、この考えに基づき行いました。

収入については、３０５万円（前年比１０３％）と大きな変動はありません。但し、現在、横浜市に対し広報紙配布作業の返上を要望しており、広報配布謝金が最大で１０万円程度減少する可能性があります。

支出についは、コロナ脱却に伴い、特別行事費と町内親睦費を増額しました。但し、この予算額自体は、コロナ禍以前の実績をベースに計上したものです。

また事業部および総務費用については、対前年１０３％の１０８万円を計上、これまで通りにベーシックな活動を継続します。

■歳入の部　（単位：円）

項　　目	Ｒ４年度実績	Ｒ５年度予算	前年比
繰越金	859,527	950,243	111%
町内会費※①	1,502,550	1,503,600	100%
行政補助金・謝金※②	427,249	426,400	100%
事業収入※③	170,305	175,100	103%
利息・雑収入	10,013	0	0%
合　　計	2,969,644	3,055,343	103%

※①町内会費＝令和５年度は358世帯×4,200円
※②地域活動推進費・防災組織活動費・広報配布謝金ほか
※③廃品回収収益、消火器手数料、子供の遊び場委託料

■歳出の部　単位：円）

項　　目	Ｒ４年度実績	Ｒ５年度予算	前年比
会議費、事務費	274,074	260,000	95%
環境衛生	173,946	200,000	115%
防犯・交通安全	73,772	94,000	127%
防災活動（自主防災費含）	147,489	90,000	61%
福利厚生（主に高齢者支援）	176,570	170,000	96%
社会教育(子供会・女性部)	108,614	170,000	157%
特別行事費	45,636	450,000	986%
広報部	97,963	100,000	102%
庶務費ほか※①	160,237	451,770	282%
連合分担金	161,100	170,000	106%
繰越金/予備費	950,243	799,573	84%
会計準備金	100,000	100,000	100%
特別会計繰入	500,000	0	0%
合　　計	2,969,644	3,055,343	103%

※①賀詞交歓会など各種会員懇親会、会員香料、慶弔費、交際費

■特別会計積立金　（単位：円）

令和４年３月３１日残高	7,736,254	増減額＋500,066
令和５年３月３１日残高	8,236,320	

【3】令和5年度事業部活動計画

＊広報部　部長　長谷川靖広（西田）

（活動目標）
行政や地域の情報を、行政広報紙およびその他の配布物・回覧等を通して会員および非会員を含めた全世帯へ広報する。

（活動計画）
１、行政及び地域の広報紙に関する業務
・広報よこはま・県のたより・県議会たより等の行政広報紙を班長経由で管内全世帯へ配布する。
・町内広報紙及び連合町内会広報紙を会員へ配布
２、行政及び地域団体からの回覧/掲示に関する業務
・回覧物は班長経由で会員へ回覧
・掲示物は町内の掲示板（6基）へ掲示
３、掲示板の管理/清掃/メンテナンス

＊防犯部　本部スタッフによる共同運営

（活動目標）
犯罪のない明るく安全な住み良い町づくりをめざし、防犯パトロール活動を中心に、日常生活に根差した防犯活動を進める。

（活動計画）
「地域の安全と安心は皆で築こう」をスローガンに日々の防犯活動を進める
１、防犯部＆第三ひまわり隊の防犯パトロール実施
（昼間：火・木・土　夜間：水・金・土）
・不審者不審物への注意、無灯火自転車への注意
２、防犯ツールの設置及び維持管理
・防犯のぼり２０本、立て看板１０本
３、中川連合町内会合同防犯パトロールへの参加

＊防災部　部長　石田哲正（西田）

（活動目標）
住民一人一人の防災意識の向上と地域防災力の強化

（活動計画）
１、自主防災訓練の実施（１０月２９日）
・安否確認＆技能実地訓練
今年は岡津消防所の応援の下、防災技能や知識の習得を含む総合的な内容を考える。
・安否確認訓練の町内への浸透を図り、タオル掲出率を７０％以上にしたい
２、町内会防災備蓄品の管理
・備蓄品の在庫及び賞味期限の確認と補充
・対災害緊急備品の追加補充を考える

＊交通部　部長　橋本　正（まほろば）

（活動目標）
交通事故の無い、安全で安心な町を目指すため、地域住民の交通安全意識の高揚をはかる

（重点施策）
①高齢者の交通事故防止
②二輪車/自転車の交通事故防止

（活動計画）
１、地域の子供達や高齢者への交通安全教育の実施
２、各季の全国交通安全運動に呼応して、地域の交通安全運動を展開（学登校時の交通安全指導等）
３、各種交通安全啓発キャンペーンへの参加
４、イベント開催時などにおける交通安全、交通整理に関わる地域要望への適切対応
５、弱体化した支部組織（各町交通部）の強化

＊女性部　部長　森泉美江子（まほろば）

（活動目標）
コロナで中止なっていた活動を再開し、町内会のイベントなどを通じて、地域の方々と関わっていきたい。

（活動計画）
１、各種講習会の実施
・浴衣講習会（７月）・味噌づくり（２月）
・手作り講習会（手芸。お菓子作りなど）
２、第三町内会イベント協力
・第三夏祭り＝来賓接待＆盆踊り協力（８月）
・餅つき大会（１２月）・新年会応援（１月）
３、地域(泉区・中川地区)イベントへの協力
・各町内会夏祭りへの盆踊り協力
・泉寿まつり（１０月）
・中川ふれあい祭り（１１月）
・神明台祭り（２月）

＊環境衛生部　部長 千須和真紀子（川向）

（活動目標）
＊ゴミ３Ｒ（リデュース・リサイクル・リユース)の啓発活動。主に資源ごみのリサイクル活動
＊ゴミ箱の保守・点検を行い、必要応じて補修・交換を実施、良好な状態を保つ

（活動計画）
１、ゴミ３Ｒの啓発活動
・ゴミ集積場回りの掲示物等のリニューアル
２、ゴミ箱の保守点検を行い、必要であれば補修実施し、良い状態を保つ。
３、破損または経年劣化して傷んだゴミ箱の買い替え整備に努める

＊福利厚生部　部長　田邊智美（西田）

（活動目標）
町内にお住まいの高齢の方の把握と見守り。特に１人暮らしの方に対しては民生委員と連携して対応する。

（活動計画）
１、７０歳以上の１人暮らしの方へのお誕生日祝いと見守り活動
２、中川地区敬老会（９月）の開催に協力
３、募金、義援金等の取りまとめ
・日本赤十字募金、社会福祉協議会賛助会費等

＊子ども会　リーダー　石川和美（川向）

（活動目標）
コロナが５類になり、活動を徐々に拡大できると方向になると考えます。子ども達が楽しめて思い出に残るイベントの実施を目指します。

（活動計画）
１、４月＝保険加入手続き
２、夏の活動＝夏祭り協力・ラジオ体操
３、秋の活動＝三島神社祭礼　・敬老会への協力
中川スポーツ大会
４、冬の活動＝餅つき大会・クリスマス会
５、３月＝６年生を送る会・１年生を迎える会

＊総　務　代表　本多篤太朗（西田）

（活動目標）
各事業部、委嘱員及び班長と連携して、各部門のバックアップをすると共に、町内会の会議・催事等の企画運営を通して町内会活動の推進を図っていく

（活動計画）
１、町内会会員の管理に関わる業務
・転出入及び弔事他、町内会異動情報の整理
・転入世帯への町内会入会アプローチ
・会員の個人情報の管理
２、町内会全体会議の運営に関わる業務
・第３３回定期総会に関わる業務（４月１６日）
スケジュール管理/告知/資料作成
・月次定例会の開催に関わる業務(毎月第二土曜日)
スケジュール管理/告知/資料作成
３、町内会独自イベントの企画、運営
・スケジュール管理/部門間調整/資機材管理・告知
夏祭り（８月１９日）餅つき大会（１２月３日）
新年賀詞交歓会（令和５年１月８日）
中川スポーツ大会（１０月８日）
４、その他
・町内会倉庫の管理（資機材、什器等）
・突発的課題や事業部対応不可事例のフォロー

（ちょっと、ひと休み）三嶋神社で見つけた「幕末」

先日、三嶋神社へ行ってきました。以前は鬱蒼としていた森はきれいに間伐され、とても落ちいた雰囲気。宗教的な感覚はあまり鋭くない私ですが、それでも鎮守の森の静けさに独特の重みを感じました。

お参りを済ませ階段を下りた時、木立の中に鄙びた石作りの祠（ほこら）があった事を思い出しました。あらためて近くに寄って、じっくり見てみると、祠の裏に、この祠が建立された年なのでしょうか、「天保十二年二月吉日」と刻まれていました。また、傍らに立つ石塔には「弘化二巳年正月」と刻まれていました。

気になって神社の境内を探ってみると、階段脇の御神燈の側面には「安政三辰九月吉日」と云う文字が刻まれていました。

天保と云えば１９世紀前半、江戸時代も後期になります。天保四年（１８３３）に有名な「天保の大飢饉」が起こり、天保八年、そうした不安な社会情勢を反映して大塩平八郎の乱が起きています。そして、祠に刻まれた天保十二年、混乱の世を一新するために、老中水野忠邦が天保の改革を行いました。

ちなみに、天保に続く年号が弘化で、石塔に刻まれた弘化二年には、明治天皇の父親である孝明天皇が生まれています。

安政は日本史によくでる年号です。安政元年（嘉永七年：西暦１８５４年）、ペリーの２回目の来航によって日米和親条約が、そして安政五年には日米修好条約が結ばれています。さらに、その年には安政の大獄が起こり、安政七年（万延元年・１８６０年）の桜田門外の変へと続きます。そしてその８年後、江戸幕府は崩壊して、明治政府が誕生します。ちなみに、三嶋神社の御神燈に刻まれた安政三年には、米国のハリスが初代駐日領事として、伊豆の下田に入港しています。

幕末と云う日本が近代国家に向けて激しく揺れ動いた時代。当時の岡津村の人々が、どの様な思いで、そうした時代の変容を見つめていたのか、全く知る由もありません。

しかし、三嶋神社の境内にひっそりと建つ古い祠や石柱を眺めていると、今から１６０年以上も昔、この岡津の地で、様々な思いをもって生きていた人たちの、その証（あかし）を感じる事ができます。